

委託先：学校法人北里研究所

令和5年度 カジノゲームへの依存に関する文献調査

参考文献一覧表

資料 番号	論文タイトル	発行年	著者	論文誌等	巻(号)	頁	日本人の 援助要請	ギャンブ ラーの 援助要請	援助要請 に関わる 要素
1	中学生の友人，教師，家族に対する被援助志向性尺度の作成	2011	本田真大・新井邦二郎・石隈利紀	カウンセリング研究	44(3)	254-263	○		
2	学生相談機関に対する大学生の援助要請行動のプロセスとその関連要因――抑うつと自殺念慮の問題に焦点をあてて――	2014	木村真人・梅垣佑介・水野治久	教育心理学研究	62(3)	173-186	○		
3	Where is help sought for depression or suicidal ideation in an elderly population living in a rural area of Japan?	2004	Sakamoto, S., Tanaka, E., Neichi, K., & Ono, Y.	Psychiatry and Clinical Neurosciences	58(5)	522-530	○		
4	援助行動の生起過程に関するモデルの提案	1997	高木修	関西大学社会学部紀要	29(1)	1-21			
5	新版メタ・アナリシス入門・エビデンスの統合をめざす統計手法	2020	丹後俊郎	朝倉書店	-	-			
6	【健康機能食品を科学する】国内における健康機能食品の現状と動向	2008	卓興鋼・梅垣敬三・渡辺昌	アンチエイジング医学	4(1)	21-29			
7	被援助志向性，被援助行動に関する研究の動向	1999	水野治久・石隈利紀	教育心理学研究	47(4)	530-539			
8	臨床心理学領域の援助要請研究における現状と課題―援助要請研究における3つの問いを中心に―	2020	永井智	心理学評論	63(4)	477-496			
9	アジア系留学生の専門的ヘルパー，役割的ヘルパー，ボランティアヘルパーに対する被援助志向性と社会・心理学的変数の関連	2001	水野治久・石隈利紀	教育心理学研究	49(2)	137-145			
10	中学校における友人との相談行動：援助要請研究の視点から	2017	永井智	ナカニシヤ出版	-	-	○		
11	児童用援助要請行動尺度の作成	2016	藤原健志・村上達也・西谷（鈴木）美紀・櫻井茂男	教育相談研究	53	1-12	○		
12	児童のソーシャルサポートに関する一研究	1992	森和代・掘野緑	教育心理学研究	40(4)	402-410			
13	大学生における援助要請意図―主要な要因間の関連から見た援助要請意図の規定因―	2010	永井智	教育心理学研究	58(1)	46-56	○		
14	大学生の被援助要請志向性と心理的変数の関連について―学生相談・友達・家族に焦点をあてて	2014	木村真人・水野治久	カウンセリング研究	37(3)	260-269	○		
15	大学生におけるソーシャルサポートの日常生活ストレスに関する効果	1992	嶋信宏	社会心理学研究	7(1)	45-53			
16	PF-066 カウンセリングへの期待と不安が専門家への援助要請意図に与える影響	2012	永井智	日本教育心理学会総会発表論文集	54(0)	656	○		

委託先：学校法人北里研究所

令和5年度 カジノゲームへの依存に関する文献調査

参考文献一覧表

資料 番号	論文タイトル	発行年	著者	論文誌等	巻(号)	頁	日本人の 援助要請	ギャンブ ラーの 援助要請	援助要請 に関わる 要素
17	愛着が大学生の友人に対する援助要請意図に与える影響の検討	2017	永井智・桑原千明	学校メンタルヘルス	20(1)	58-67	○		
18	ソーシャルスキルおよび対人的自己効力感が小学生における援助要請に与える影響の検討	2014	永井智・松田侑子	カウンセリング研究	47(3)	147-158	○		
19	児童の援助要請行動尺度作成の試み	2006	西谷美紀・桜井茂男	日本学校心理学会第大会発表論文集	8	22	○		
20	中学生の学校生活における心理的ストレスに関する研究	2002	三浦正江	風間書房	-	-			
21	在院少年を対象にした出院後の援助要請意図に関する研究	2023	永井智・廣井いずみ	犯罪心理学研究	60(2)	17-33	○		
22	高校生の援助要請における諸変数間の関連の検討	2014	岡本淳子・佐藤秀行・永井智・下山晃司	立正大学臨床心理学研究	12	13-22	○		
23	小学生における援助要請意図―学校生活満足度、悩みの経験、抑うつとの関連―	2009	永井智	学校心理学研究	9(1)	17-24	○		
24	スクールカウンセラーに求められる役割に関する学校心理学的研究―子ども・教師・保護者を対象としたニーズ調査より	1997	石隈利紀・小野瀬雅人	文部省科学研究費補助金（基盤研究〈c〉〈2〉）研究成果報告書	-	-			
25	中学生における援助要請意図に関連する要因―援助要請対象、悩み、抑うつを中心として―	2012	永井智	健康心理学研究	25(1)	83-92	○		
26	中学生用友人に対する相談行動尺度の作成	2005	永井智・新井邦二郎	筑波大学心理学研究	30	73-80	○		
27	大学生の心理カウンセラーへの援助要請意図モデルの検討：援助要請不安、援助要請期待及び援助要請意図の関連	2012	中岡千幸・兒玉憲一・高田純・黄正国	広島大学心理学研究	11	215-224	○		
28	大学生用援助要請意図尺度の作成の試み	2009	中岡千幸・兒玉憲一	総合保健科学：広島大学保健管理センター研究論文集	25	11-17	○		
29	大学生の抑うつ症状の援助要請における楽観的認知バイアス	2012	梅垣佑介・木村真人	心理学研究	83(5)	430-439	○		
30	援助要請者が予測する援助者の情動とコストが援助要請意図に与える影響	2017	竹ヶ原靖子・安保英勇	心理学研究	88(1)	72-78	○		
31	多面的感情状態尺度の作成	1992	寺崎正治・岸本陽一・古賀愛人	心理学研究	62(6)	350-356			
32	日本の会社員はうつ病症状について誰に相談したいと思うのか―援助要請意図とその規定因の検討―	2018	檜原潤・村中昌紀・山川樹・坂本真士	日本大学文学部人文科学研究所研究紀要	95	95-106	○		

委託先：学校法人北里研究所

令和5年度 カジノゲームへの依存に関する文献調査

参考文献一覧表

資料 番号	論文タイトル	発行年	著者	論文誌等	巻(号)	頁	日本人の 援助要請	ギャンブ ラーの 援助要請	援助要請 に関わる 要素
33	セルフコンパッションが友人関係における援助要請に及ぼす影響の検討	2017	宮川裕基・谷口純一	応用心理学研究	43(2)	113-122	○		
34	自分への思いやり尺度日本語版（SCS-J）の作成	2015	富川裕基・新谷優・谷口淳一・森下高治	帝塚山大学心理学部紀要	4	67-75			
35	新しい抑うつ性自己評価尺度について	1985	島悟・鹿野達男・北村俊則・浅井昌弘	精神医学	27(6)	717-723			
36	学校における子どものうつ病：Birlesonの小児期うつ病スケールからの検討	1996	村田豊久・清水亜紀・森陽二郎・大島祥子	最新精神医学	1	131-138			
37	学業成績, 不安および抑うつと大学1年生の援助希求行動との関連	2015	Bernick, P・西郷達雄・小川さやか・林田雅希・田山淳・調漸	全国大学メンタルヘルス研究会	37	97-101	○		
38	Hospital Anxiety and Depression Scale日本語版の信頼性と妥当性の検討：女性を対象とした成績	1998	八田宏之・東あかね・八城博子・小笹晃太郎・林恭平・清田啓介・井口秀人・池田順子・藤田きみゑ・渡辺能行・川井啓市	心身医学	38(5)	309-315			
39	研究と報告抑うつ症状に関する援助希求行動における楽観的認知バイアスとその関連要因	2012	梅垣佑介・末木新	精神医学	54(3)	287-296	○		
40	孤独感の類型判別尺度（LSO）の作成	1983	落合良行	教育心理学研究	31(4)	332-336			
41	新型コロナウイルス感染症に関する心理的な問題についての援助要請意図と被援助不安	2022	梅垣佑介・安藤香織・竹橋洋毅	臨床心理学	22(2)	243-254	○		
42	高校生の学校適応感、居場所感と援助要請行動の関係―学年差、性差に着目して―	2022	山口豊一・上村佳代・野島一彦	跡見学園女子大学附属心理教育相談所紀要	18	3-13	○		
43	大学生の学校不適応に関する研究：大学生版QOL尺度の作成を中心として	2014	山口豊一・松崎くみ子・市川麗・長谷川恵	跡見学園女子大学文学部紀要	49	137-147			
44	援助要請と仮想的有能感の関連―援助要請を抑制するのは自尊心感情か、他者軽視か―	2013	橋本剛	日本心理学会大会発表論文集	77(0)	50	○		
45	認知された自己の諸側面の構造	1982	山本真理子・松井豊・山成由紀子	教育心理学研究	30(1)	64-68			
46	専門家への援助要請と顕在的・潜在的自尊心感情との関連	2017	木村真人	日本心理学会大会発表論文集	81(0)	29	○		
47	専門家への援助要請と顕在的・潜在的自尊心感情との関連	2017	松下将章・麓仁美・森永雄太	日本心理学会大会発表論文集	81(0)	318	○		
48	うつ病における医療機関に対する学生の援助要請意図とその促進要因	2019	シュレンベルレナ	臨床心理学	19(3)	343-351	○		

委託先：学校法人北里研究所

令和5年度 カジノゲームへの依存に関する文献調査

参考文献一覧表

資料 番号	論文タイトル	発行年	著者	論文誌等	巻(号)	頁	日本人の 援助要請	ギャンブ ラーの 援助要請	援助要請 に関わる 要素
49	援助要請行動が学習を促す職場風土と職業的アイデンティティとの関係に与える影響	2018	土屋佑介・松下将章	人材育成研究	14(1)	3-15	○		
50	教師との関係の形成・維持に対する動機づけと教師への援助要請の関連	2018	中井大介	教育心理学研究	66(4)	263-275	○		
51	「よい子」は保護者に相談するのか：小学生における援助要請の利益・コストの予期に着目して	2023	岡本芽衣・解良優基	アカデミア. 人文・自然科学編	25	241-253	○		
52	小学校教師の援助要請の利益・コストの予期と援助要請意図の関連	2022	酒井麻紀子	日本教育心理学会総会発表論文集	64(0)	354	○		
53	教師の職場における援助要請の利益・コストの予期尺度作成の試み	2021	酒井麻紀子	日本教育心理学会総会発表論文集	63(0)	461	○		
54	精神疾患に対する日本人のイメージ Mental health literacyに関する日豪比較調査から	2006	中根允文・吉岡久美子・中根秀之	日本社会精神医学会雑誌	15(1)	25-38			
55	援助要請へのセルフステイグマ尺度の作成	2019	永井智・木村真人・飯田敏晴	日本心理学会大会発表論文集	83(0)	36	○		
56	研究論文における効果量の報告のために：基本的概念と注意点	2008	水本篤・竹内理	英語教育研究	31	57-66			
57	メタアナリシスの統計解析手法	2021	城下彰宏・片岡裕貴	心身医学	61(8)	694-700			
58	Longitudinal relationships between help-seeking intentions and depressive symptoms in adolescents	2023	Yamaguchi, S., Ando, S., Miyashita, M., Usami, S., Yamasaki, S., Endo, K., ...& Nishida, A.	Journal of Adolescent Health	73(6)	1061–1067	○		
59	Help-seeking intention for depression in early adolescents: Associated factors and sex differences	2018	Ando, S., Nishida, A., Usami, S., Koike, S., Yamasaki, S., Kanata, S., Fujikawa, S., Furukawa, T. A., Fukuda, M., Sawyer, S. M., Hiraiwa-Hasegawa, M., & Kasai, K.	Journal of Affective Disorders	238	359–365	○		
60	「自尊感情」を関係性からとらえ直す	2000	遠藤由美	実験社会心理学研究	39(2)	150-167			
61	Gender differences in help-seeking: A meta-analysis of Japanese studies, including unreported data	2023	Nagai, S., Kimura, M., Honda, M., Iida, T., & Mizuno, H.	Japanese Psychological Research	-	-	○		
62	Does male gender role conflict inhibit help-seeking?	2022	Nagai, S.	Japanese Psychological Research	-	-	○		
63	大学生における援助要請スタイルの要因に関する探索的な検討―性差観・認知的フュージョン・抑うつに着目して―	2022	鎌田真実・入江智也	北翔大学生涯スポーツ学部研究紀要	14	131-139	○		
64	青年期における援助要請スタイルと性役割態度及び信頼感の関係	2022	水野幸弥	日本教育心理学会総会発表論文集	64(0)	353	○		

委託先：学校法人北里研究所

令和5年度 カジノゲームへの依存に関する文献調査

参考文献一覧表

資料 番号	論文タイトル	発行年	著者	論文誌等	巻(号)	頁	日本人の 援助要請	ギャンプ ラーの 援助要請	援助要請 に関わる 要素
65	援助要請における感情抑制の役割の検討	2021	永井智	日本心理学会大会発表論文集	85(0)	135	○		
66	The influence of stigma on young people's help-seeking intentions and beliefs about the helpfulness of various sources of help	2011	Yap, M. B., Wright, A., & Jorm, A. F	Social Psychiatry and Psychiatric Epidemiology	46(12)	1257-1265			○
67	メタアナリシスにおける公表バイアスの評価 trim-and-fill 法のSASマクロの作成	2006	浜田知久馬・中西豊支・松岡伸篤	計量生物学	27(2)	139-157			
68	ギャンブルによる借金を抱えた本人と家族の援助希求: どこに相談に行けばよいのか	2018	田中紀子	こころの科学	202	71-75	○	○	
69	令和2年度 依存症に関する調査研究事業「ギャンブル障害およびギャンブル関連問題の実態調査」	2021	松下幸生・新田千枝・遠山朋海	https://www.ncasa-japan.jp/pdf/document41.pdf	-	-			○
70	Global prevalence of help-seeking for problem gambling: A systematic review and meta-analysis	2022	Bijker, R., Booth, N., Merkouris, S. S., Dowling, N. A., & Rodda, S. N.	Addiction	117(12)	2972-2985		○	
71	Motivators for resolving or seeking help for gambling problems: A review of the empirical literature	2010	Suurvali, H., Hodgins, D. C., & Cunningham, J. A.	Journal of Gambling Studies	26	1-33		○	
72	Pathways to recovery from gambling problems: Follow-up from a general population survey	1999	Hodgins, D. C., Wynne, H., & Makarchuk, K.	Journal of Gambling Studies	15	93-104		○	
73	Recovery from gambling problems with and without treatment.	1999	Marotta, J. J.	Dissertation Abstracts International: Section B: The Sciences and Engineering	60(6-B)	2952		○	
74	Natural and treatment-assisted recovery from gambling problems: A comparison of resolved and active gamblers	2000	Hodgins, D. C., & el-Guebaly, N.	Addiction	95(5)	777-789		○	
75	Why problem gamblers quit gambling: A comparison of methods and samples	2002	Hodgins, D. C., Makarchuk, K., el-Guebaly, N., & Peden, N.	Addiction Research & Theory	10(2)	203-218		○	
76	Natural course of gambling disorders: Forty-month follow-up	2005	Hodgins, D. C., & Peden, N.	Journal of Gambling Issues	14	117-131		○	
77	Recovery from problem gambling without formal treatment	2008	Toneatto, T., Cunningham, J. A., Hodgins, D. C., Adams, M., Turner, N., & Koski-Jannes, A.	Addiction Research & Theory	16(2)	111-120		○	
78	Self-exclusion program: A longitudinal evaluation study	2007	Ladouceur, R., Sylvain, C., & Gosselin, P.	Journal of Gambling Studies	23(1)	85-94		○	
79	Motivators for change and barriers to help-seeking in Australian problem gamblers	2005	Evans, L., & Delfabbro, P. H.	Journal of Gambling Studies	21(2)	133-155		○	
80	Reasons for seeking help for a gambling problem: The experiences of gamblers who have sought specialist assistance and the perceptions of those who have not	2009	Pulford, J., Bellringer, M. E., Abbott, M., Clarke, D., Hodgins, D., & Williams, J. D.	Journal of Gambling Studies	25(1)	19-32		○	

委託先：学校法人北里研究所

令和5年度 カジノゲームへの依存に関する文献調査

参考文献一覧表

資料 番号	論文タイトル	発行年	著者	論文誌等	巻(号)	頁	日本人の 援助要請	ギャンブ ラーの 援助要請	援助要請 に関わる 要素
81	Characteristics and gender differences among self-excluded casino problem gamblers: Missouri data	2006	Nower, L., & Blaszczynski, A.	Journal of Gambling Studies	22(1)	81-99		○	
82	Characteristics of problem gamblers 56 years of age or older: A statewide study of casino self-excluders	2008	Nower, L., & Blaszczynski, A.	Psychology and Aging	23(3)	577-584		○	
83	Analysis of a casino's self-exclusion program	2000	Ladouceur, R., Jacques, C., Giroux, I., Ferland, F., & Leblond, J.	Journal of Gambling Studies	16(4)	453-460		○	
84	Barriers to seeking help for gambling problems: A review of the empirical literature	2009	Suurvali, H., Cordingley, J., Hodgins, D. C., & Cunningham, J.	Journal of Gambling Studies	25	407-424		○	
85	Gamblers seeking treatment: Why haven't they come earlier?	2002	Tavares, H., Martins, S. S., Zilberman, M. L., & el-Guebaly, N.	Addictive Disorders & Their Treatment	1(2)	65-69		○	
86	Randomized trial of brief motivational treatments for pathological gamblers: More is not necessarily better	2009	Hodgins, D. C., Currie, S. R., Currie, G., & Fick, G. H.	Journal of Consulting and Clinical Psychology	77(5)	950-960		○	
87	Exploring and understanding online assistance for problem gamblers: The Pathways Disclosure Model	2004	Cooper, G. A.	International Journal of Mental Health and Addiction	1(2)	32-38		○	
88	Factor analysis of barriers to treatment for problem gambling	2004	Rockloff, M. J., & Schofield, G.	Journal of Gambling Studies	20	121-126		○	
89	Why adolescent problem gamblers do not seek treatment	2004	Ladouceur, R., Blaszczynski, A., & Pelletier, A.	Journal of Child & Adolescent Substance Abuse	13(4)	1-12		○	
90	Motivating factors and barriers to help-seeking for casino gamblers: Results from a survey in Swiss casinos	2023	Lischer, S., Schwarz, J., Wallimann, H., Jeannot, E., & Mathys, J.	Frontiers in Psychiatry	14	1128291		○	
91	Exploring the precipitating events and gambling-related activities that prompt problem gamblers and spouses/cohabitants to contact a gambling helpline	2023	Sciola, A., Marchica, L., Richard, J., Kruse, J., & Derevensky, J.	Journal of Gambling Studies	41(1)	349-366		○	
92	The Gambling Related Cognitions Scale (GRCS): Development, confirmatory factor validation and psychometric properties	2004	Raylu, N., & Oei, T. P.	Addiction	99(6)	757-769			
93	Stigma-related predictors of help-seeking for problem gambling	2024	Leslie, R. D., & McGrath, D. S.	Addiction Research & Theory	32(1)	38-45		○	
94	Substance use stigma: Reliability and validity of a theory-based scale for substance-using populations	2016	Smith, L. R., Earnshaw, V. A., Copenhaver, M. M., & Cunningham, C. O.	Drug and Alcohol Dependence	162	34-43			○
95	A process evaluation of a self-exclusion program: A qualitative investigation from the perspective of excluders and non-excluders	2014	Hing, N., Tolchard, B., Nuske, E., Holdsworth, L., & Tiyce, M.	International Journal of Mental Health and Addiction	12	509-523		○	
96	How does the stigma of problem gambling influence help-seeking, treatment and recovery? A view from the counselling sector	2016	Hing, N., Nuske, E., Gainsbury, S. M., Russell, A. M., & Breen, H.	International Gambling Studies	16(2)	263-280		○	

委託先：学校法人北里研究所

令和5年度 カジノゲームへの依存に関する文献調査

参考文献一覧表

資料 番号	論文タイトル	発行年	著者	論文誌等	巻(号)	頁	日本人の 援助要請	ギャンブ ラーの 援助要請	援助要請 に関わる 要素
97	What is the impact of mental health-related stigma on help-seeking? A systematic review of quantitative and qualitative studies	2015	Clement, S., Schauman, O., Graham, T., Maggioni, F., Evans-Lacko, S., Bezborodovs, N., ... & Thornicroft, G.	Psychological Medicine	45(1)	11-27			○
98	Cross-cultural continuities and discontinuities in shame, guilt, and pride: A study of children residing in Japan, Korea and the USA.	2012	Furukawa, E., Tangney, J., & Higashibara, F.	Self and Identity	11(1)	90-113			○
99	Professional help-seeking for gambling problems: Awareness, barriers and motivators for treatment	2014	Gainsbury, S., Hing, N., & Suhonen, N.	Journal of Gambling Studies	30	503-519		○	
100	The complexities of guilt, shame, stigma, and substance use among a sample of United States substance using adults	2022	Doyle, N. A.	Doctoral dissertation, University of Arkansas	-	-			○
101	Development and validation of the Japanese version of the problem gambling severity index	2019	So, R., Matsushita, S., Kishimoto, S., & Furukawa, T. A.	Addictive Behaviors	98	105987			
102	強迫的（病的）賭博とその治療—病的賭博スクリーニング・テスト（修正SOGS）の紹介をかねて—	1996	斎藤学	アルコール依存とアディクション	13	102-109			
103	TOSCA-3（短縮版）日本語版の検討	2003	菊池章夫	岩手県立大学社会福祉学部紀要	5(2)	35-40			
104	プライマリ・ケア診療とうつ病スクリーニング評価ツール：Patient Health Questionnaire-9日本語版「こころとからだの質問票」	2009	村松久美子・上島国利	診断と治療	97(7)	1465-1473			
105	GAD-7日本語版の妥当性・有用性の検討	2010	村松公美子・宮岡等・上島国利・村松芳幸・布施克也・吉嶺文俊・…・馬場繁二	心身医学	50(6)	592			
106	Self-stigma coping and treatment-seeking in problem gambling	2015	Horch, J. D., & Hodgins, D. C.	International Gambling Studies	15(3)	470-488		○	
107	規制のサンドボックス制度（新技術等実証制度）について	2024	内閣官房新しい資本主義実現本部事務局	https://www8.cao.go.jp/kisei-kaikaku/kisei/liaison/log/2205_00general/220531/220531general_03.pdf	-	-			